

令和7年12月18日(木)

なかよし学級 木のアクセサリー作り



岐阜県の「森と木と水の環境教育支援事業」により、なかよし学級の児童が、木のアクセサリー作りに挑戦しました。岐阜県の山の木を使い、気持ちや思いを込めて、ものづくりの楽しさを体験する学習となりました。

講師の古田さんからアドバイスをもらいながら、木を思い思いに紙やすりで丁寧に削り、自分の好きな形に仕上げ、木の小さなボールをひもでつなげて完成しました。岐阜の自然を生かしたアクセサリーに、子ども達は大満足でした。